

【施設状況】

グループ名称	信州新町授産センター										
指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ						法人番号	6010705002441			
所管課	主	100600	福祉政策課	副							
構成施設	1369	信州新町授産センター									
施設分類	05	保健福祉・医療型			施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	社会事業授産施設 【施設本体】鉄骨造平屋建 延床面積765.00㎡ 作業室、休憩室(食堂)、更衣室、事務室 【倉庫】木造平屋建 延床面積19.87㎡										
施設設置目的	身体上若しくは精神上の理由又は世帯の事情等により就業能力の限られている者に対して、就労又は技能の修得のため必要な機会及び便宜を与えて、その自立を助長することを目的とする。										
基本方針等	身体上若しくは精神上の理由又は世帯の事情等により就業能力の限られている者に、より良い就労環境と機会を与え、障害のあるなしに関わらず施設利用者の枠を超えて交流できる、地域に根ざした施設となることを目指す。										
主な実施事業	社会事業授産施設 民間企業から作業を受託し、その受託作業に係る収入を工賃として支払うことにより、通常の雇用契約による就業が困難な施設利用者の自立の助長を図る。										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ				当該指定管理者の 指定回数	3 回
指定期間	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成23年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年比	評価
		授産施設(利用者月平均)	人	19	21	20	22	110%	3
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
<p>(特記事項)利用者定員30人。生活保護法の規定による要保護者、障害者等の技能修得・就労機会の提供を目的とする施設であり、定員に余裕があるときは、一般の利用者を受け入れる。</p>									
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> ・授産施設の事業実施に関する業務 ・授産施設の利用許可・条件付与・許可取消しに関する業務 ・授産施設の施設及び設備の維持管理に関する業務 ・授産施設の利用料金の収受、割引等に関する業務 ・授産施設の効用を増加させる自主事業に関する業務 							
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ①耕作放棄地の再生を兼ねての農業 ②革鞣し事業者との連携による鹿革の販売と加工品の開発・制作 ③信級地域の里山整備 							
サービス維持・向上の取組み(広報等)		<ul style="list-style-type: none"> ・行政機関、地域住民、民生委員等との連携を通じて施設の周知・利用案内を行い、登録利用者増加に繋げている。 ・高齢者・障害者の利用者が多いため、健康面や生活上のサポートを併せて行うほか、過ごしやすい施設環境確保に努めている。 							

3 利用者評価

利用者評価		区分	内容	評価
利用者評価	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り	4
		(2) 調査、会議等の内容	日々の作業時に作業指導員が施設利用者へ作業方法の指導・見守りを行うほか、休憩時には施設職員と施設利用者が集まり親睦を深めるなど、コミュニケーションを取る中で利用者要望等を把握。	
(3) 調査、会議等の結果	日常会話の中での聞き取りにより、施設利用で感じる率直な評価・要望を把握。			
利用者からの評価・苦情等	利用者からの評価	(1) 良好とする評価	授産施設が作業を行う場であると共に、自分の居場所となっている。	
		(2) 苦情・改善等の要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ①工賃収入がもっと欲しい。 ②今までできていた作業が年齢的に厳しくなった。 ③特定の利用者間の関係が良くない(相談事項)。 ④会食・日帰り温泉等のイベントを企画して欲しい。 	
		《対応措置》	<ul style="list-style-type: none"> ①要望を把握した上で、利用者の能力・体調面を考慮しながら作業量を調整。 ②要望・本人の作業取組状況を踏まえ、作業内容や作業量を調整し、過度な負担がかからないよう配慮。 ③発言には十分に耳を傾け、職員間で情報を共有した上で関係に気を配ることによりトラブルへ発展しないよう対応。 ④コロナ禍前までは各種企画を実施していたため、コロナ分類の変更を踏まえ今後実施について検討。 	

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和4年度)				市の収支				評価		
	年度計画額		収支実績額		令和4年度決算		令和3年度決算(前年度)				
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額			
収入	利用料金	19,000	利用料金	25,110	歳入	使用料		使用料			
	指定管理料	25,079,000	指定管理料	25,169,000		雑(納付金)		雑(納付金)			
	委託料		委託料			行政財産目的外使用料		行政財産目的外使用料			
	販売収入等		販売収入等			貸付料		貸付料			
	その他収入	882,000	その他収入	1,013,781		その他		その他			
	作業収入	4,200,000	作業収入	4,827,526		負担金保護施設事務費	21,151,200	負担金保護施設事務費	15,814,620		
	就労奨励費	151,000	就労奨励費	131,910							
	計	30,331,000	計	31,167,327		計	21,151,200	計	15,814,620		
	支出	人件費	17,600,000	人件費		17,654,822	歳出	指定管理料	25,169,000	指定管理料	25,104,000
		設備管理費	327,877	設備管理費		316,542		委託料		委託料	
備品購入費		50,000	備品購入費	0	需用費			需用費			
修繕費		56,000	修繕費	184,860	役務費	13,221		役務費	12,903		
光熱水費		1,355,000	光熱水費	1,402,022	使用料・賃借料	546,480		使用料・賃借料			
事業費		1,671,123	事業費	1,562,045	修繕費			修繕費	45,540		
事務経費		1,128,000	事務経費	1,157,281	工事請負費			工事請負費	1,045,000		
本社経費		3,792,000	本社経費	3,792,000	備品購入費			備品購入費			
その他			その他		その他			その他			
支払工賃		4,200,000	支払工賃	4,827,526							
就労奨励費	151,000	就労奨励費	131,910								
計	30,331,000	計	31,029,008	計	25,728,701	計	26,207,443				
自主事業	収入	0	収入	0							
	支出	0	支出	0							
	自主事業損益	0	自主事業損益	0							
損益		0		138,319	差引	-4,577,501		-10,392,823			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和4年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									56.9%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※すべて☑で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☑	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数)		
	・常勤3人(2人)、非常勤3人(3人) 【内訳】施設責任者1人(0人)、事務員1人(1人)、指導員4人(4人)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	☑	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	☑	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に行われたか	☑	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☑	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切であったか	☑		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	評価	
地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	3	
協定内容・指定管理者提案		追加された内容、未実施の内容及びその理由
<ul style="list-style-type: none"> ・職員の地元(地域住民及び市内居住者)雇用 ・物品購入や修繕・業務委託に関する地元事業者の積極的活用 ・近隣諸施設の施設状況を把握し、施設利用上の協力態勢に努める。 ・障害者の雇用改善という共通の目的に向かって、他施設と連携し、地域福祉推進の一翼を担っていきたいと考えている。 		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価	
指定管理者の健全性	3	6	合計得点	
施設の有効活用	3	6		
利用者評価	4	16	64	
事業収支	3	6		
管理運営全般	3	12		
危機管理体制	3	12		
地域連携	3	6		

評価理由	利用者の多くが高齢者・障害者であることから、施設内の過ごしやすい環境確保・居場所づくりに努めたほか、利用者の健康管理・生活面の支援を行うなど、必要な配慮を実践している。取引先からの受注と施設の作業バランス・調整に気を配り、安定的で継続可能な施設運営に取り組んでいることを踏まえ、利用者評価は「4」とした。		
取組み・改善案等(施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	利用者の維持・促進	地域関係者等と連携し施設の周知・利用案内を継続。	
次年度の目標・取組み等(施設所管課)	<ul style="list-style-type: none"> ・定員に空きがあるため、今後も施設利用について関係者へ周知し、登録者(利用者)増を図る。 ・取引先からの受注と施設の作業バランス・調整に気を配り、安定・継続可能な施設運営に継続して取り組む。 ・施設が築20年以上経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる。運営に支障が出ないよう、日々の点検等を通じて必要な修繕個所の早期発見に努め、基本協定に基づく責任分担を踏まえて、指定管理者・市それぞれが適切に修繕等を実施する。 		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

公共交通機関の減少に伴い通所が困難になる利用者、通院・買い物が困難な利用者が増えている。そういった利用者の為に朝夕の送迎以外に病院への送迎や利用者個々の都合に応じた送迎を行っています。また近隣の空いている畑をお借りして野菜を作り理容者に原価で提供する事で家計の支援をしています。

② 業務の効率化に対する取組み

作業室のレイアウトを見直し、コンパクトにする事で指導員の作業効率を上げ、利用者へのよりきめ細やかな対応が出来るよう改善しました。

③ その他

信州新町の地域の中での活動が少しずつ広がっています。地元での関係が施設にも利用者にも大切であると考え、今後も関係を深め広げて行きたいと考えます。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

取引先、仕事量は十分確保出来ていますが、単価の部分ではまだまだ交渉の余地があると考えます。今後も仕事量を確保しながら少しでも利用者の工賃収入アップにつながる交渉を進めて行きたいと考えます。

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

指定管理上の管理運営業務については、確実に行われていると考えます。反面、自主事業については外部団体との関係は広がっていますが、収益に繋がっていないという点ではまだまだ検討の余地があると考え自己評価をCとさせて頂きました。

② 次年度以降の取組み

引き続き安定した管理業務を行いながら、利用拡大に努めたいと考えます。また自主事業を充実させていきたいと考えます。